日本鋳造工学会東海支部若手鋳造エンジニア懇話会
第 7 回 YFE 技術講習会 終了報告

平成 28 年 2 月 19 日(金) 13：30～16：50、名古屋駅前イノベーションハブ会議室にて第 7 回 YFE 技術講習会を開催した。当日の参加者は講師含め 25 名であった。

はじめに、東海支部若手鋳造エンジニア（YFE）懇話会 山田実 懇話会長より開催の挨拶を行い、その後以下 3 件の講習を実施した。

講習内容

1. 「自動車関係含め市場別にみるサーモグラフィの応用事例」
   日本アビオニクス株式会社　中部支店　真野 充　様
2. 「最新の X 線応力測定技術の紹介
   ～現場測定から研究開発まで～」
   株式会社 リガク X 線機器事業部 応用技術センター
   XRD 解析 Gr　根津 暁充　様
3. 「鋳造シミュレーションシステム CAPCAST
   最新情報のご紹介」
   株式会社 CAPCAST 朝尾 浩光 様

図 1　講習風景 (1)

講習 1 では、赤外線サーモグラフィの測定原理の説明に始まり、自動車分野における研究開発～生産ラインでの品質管理～生産設備の保守保全と広範囲に及ぶ活用事例が紹介された。また、休憩時間に実機を交え参加者との質疑応答も行って頂き、各自の会社での活用イメージまで持って頂く事が出来た。

図 2　講習風景 (2)

講習 2 では、残留応力測定法の一つである X 線回折法の測定原理の説明と、様々な測定対象物に対しどのような測定手法が良いのか事例紹介を行って頂き、有益な知見を広める事が出来た。

講習 3 では、鋳造 CAE 結果をアニメーションで分かり易く説明頂き、通常の湯流れ・凝固だけでなく、ガス発生や砂充てんシミュレーション等、参加者の関心が高い内容を講義頂けた。

図 3　講習風景 (3)

技術講習会終了後の情報交換会には 15 名参加頂き、参加者同士や講師陣も含め、今後の活動に繋がる非常に有意義な交流を深める場となった。

最後に、技術講習会開催にあたり多くの方々にご支援、ご協力を頂きました事を、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

（アイシン高丘株式会社　青山 佳照）